

第74回

# 全国産業安全衛生大会

2015

in  
**名古屋**

皆でつなごう 安全と健康を守る日本の現場力



徳川家康

豊臣秀吉

織田信長

## 大会の見どころ 聴きどころガイド

開催期間 平成27年 **10月28日(水) → 30日(金)**

会場 **総合集会：10月28日 愛知県体育館**  
**分科会：10月29日、30日 名古屋国際会議場ほか**

特別講演 **イノベーションが未来を拓く - プリウスの開発とミライの挑戦 -**  
(総合集会) トヨタ自動車(株) 取締役会長 **内山田 竹志** 氏

同時開催

入場無料

**緑十字展2015 in 名古屋**  
～働く人の安心づくりフェア～

期日 **10月28日(水) → 30日(金)**

会場 **名古屋市中小企業振興会館 (吹上ホール)**

主催：中央労働災害防止協会 協力：公益社団法人愛知労働基準協会  
後援：厚生労働省、経済産業省、環境省、警察庁、愛知県、名古屋市、ILO駐日事務所、  
一般社団法人中部経済連合会、愛知県経営者協会、愛知県商工会議所連合会、愛知県商工会連合会、愛知県中小企業団体中央会、  
日本労働組合総連合会愛知県連合会、公益社団法人愛知県医師会、愛知県社会保険労務士会  
協賛：建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

**JISHA 中災防**

お問合せ先

中央労働災害防止協会 教育推進部 企画課  
TEL：03-3452-6402 <http://www.jisha.or.jp/>

中災防

検索



## パネルディスカッション

### ISO45001の 日本における展開

パ  
ネ  
ル  
リ  
ス  
ト

明治大学 名誉教授 工学博士/明治大学校友会会長 向殿 政男  
(株)テクノファ 取締役会長 平林 良人  
新日鐵住金(株) 安全推進部 部長 朱宮 徹  
トヨタ自動車(株) 安全健康推進部長 小澤 謙二

司  
会

中央労働災害防止協会 技術支援部次長  
ISO/PC283 日本代表エキスパート 齊藤 信吾

リスクアセスメント/マネジメントシステム分科会 29日 10:00~

### 健康づくりは 企業の成長を促す

パ  
ネ  
ル  
リ  
ス  
ト

(株)フジクラ 人事・総務部 健康経営推進室 副室長 浅野健一郎  
三菱電機健康保険組合 事務局長 大森 義文  
ライオン(株) 人事部 健康サポート室 主任保健師 瀬戸 美才

司  
会

特定非営利法人健康経営研究会 理事長 岡田 邦夫

メンタルヘルス/健康づくり分科会 30日 13:40~

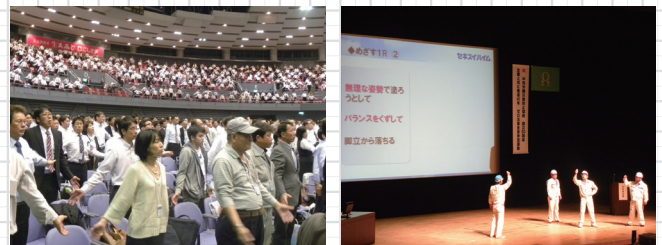
### 講演

## 企業不祥事ケーススタディ 2015 —最近の不祥事例から学び取る教訓—

警察大学校警察政策研究センター教授  
博士(政策研究) 樋口 晴彦

危機管理の専門家であり「組織の失敗学(中災防新書)」の著者である樋口晴彦教授が、最近の失敗事例等(トンネル天井板落下事故、冷凍食品農薬混入事件、個人情報漏洩事件)をもとに組織のリスク管理を検証し、不祥事を予防するためのノウハウについて講演する。

安全管理活動分科会 (第3会場) 29日 14:30~



### 講演

## 「やらされ感」から 現場力は生まれない

タカハシ総合企画室  
(マナスル登山隊 南極越冬隊 元隊員) 高橋 嘉彦

仕事というのは、「やる気」をもって取り組むものでなければ、注意力など生まれるはずもない。ところが、コスト削減一点張りの身を削るような環境下では、「やるぞ感」が衰退して「やらされ感」に陥ってしまう。あなたの現場は、そうした懸念はないか。



ゼロ災運動分科会 29日 16:10~

### 講演

## 私の日本— カレーなる人生

(株)ライトアップ  
カレーハウスCoCo 壱番屋 創業者 宗次 徳二

これまでこの業界で培った徹底したこだわりは、文化事業運営・福祉活動においても生かされている。自分以外の人々に対してどのように関わっていくのか…「宗次流」人生観とは、自分自身のこれからの生き方を華麗に語る。



第三次産業分科会 29日 15:50~

# ものづくり愛知から発信する技術



## 講演

### 燃料電池自動車「MIRAI」の開発 およびその普及に向けて

トヨタ自動車(株)  
製品企画本部 チーフエンジニア 田中 義和

トヨタの環境技術戦略および燃料電池自動車開発に至る考え方と同自動車の市販や普及に向けた取組みを次の観点で紹介する。①環境技術戦略と代替エネルギー水素の可能性、②燃料電池技術、③環境性能だけではない「MIRAI」の商品魅力、④専用インフラを必要とする車ならでの取組みや開発裏話など。

安全管理活動分科会(第2会場) 30日 15:00~

## 講演

### 国産ジェット旅客機の 開発について

三菱航空機(株)  
取締役副社長 執行役員 岸 信夫

当社では、国産ジェット機MRJ(Mitsubishi Regional Jet)を開発している。この開発の経緯、市場環境、セールスポイントと競争力、現在の開発・販売状況および将来の展望について解説する。

安全管理活動分科会(第1会場) 29日 16:30~

## 講演

### 鉄道の高速度における技術革新と それを支える日本の技術

東海旅客鉄道(株) 中央新幹線推進本部  
リニア開発本部 担当部長 鳥居 昭彦

超電導磁気浮上式鉄道(超電導リニア)は、東海道新幹線で培った技術を基に輸送システムを構築している。今回、東海道新幹線の高速化の経緯と超電導リニア技術の概論について講演する。

交通安全分科会 30日 12:50~

## 講演

### 炭素繊維製造工程における リスクと防災管理について

東レ(株)  
生産技術第3部 部長 池田 直司

耐炭化(酸化)工程は繊維構造を安定化させる重要工程で、装置の加熱と反応熱の均衡を保つ制御が難しい工程である。発火・爆発の予防に必要なリスク想定や防災管理について論じる。

リスクアセスメント/マネジメントシステム分科会 30日 11:00~



## 労働安全衛生劇

ステージ上にトラッククレーンが! 法廷が!

全8幕 労働劇 波紋

# “ある工場の悲劇”

脚本・解説 福岡宗也法律事務所 所長 弁護士 庄司 俊哉

主 演 愛知各地区労働基準協会 職員・役員

迫真の演技と弁護士解説で、労働災害、遺族自宅、監督署捜査会議、弁護士事務所、民事法廷を再現。労働災害が被害者だけでなく、経営者、同僚等に及ぼす悲しい波紋を伝える。

安全管理活動分科会(第1会場)29日



## 講演・研究発表・事例報告

### ■ ライン・スタッフ一体となった安全活動の取組み

(株)カネカ滋賀工場 環境安全品質グループ  
環境安全衛生グループチーム チームリーダー 高根 秀之

リスクアセスメント/マネジメントシステム分科会 29日 14:20~

### ■ タブレット端末を用いた現場パトロール報告の効率化について

(株)トーエネック情報通信本部  
モバイルエンジニアリング部 技術グループ 永井 英基

安全管理活動分科会(第1会場) 29日 11:20~

### ■ 若手社員に潜むリスク撲滅活動

(株)小松製作所郡山工場  
生産部 工務課 鈴木 保貴

安全管理活動分科会(第2会場) 29日 11:30~

### ■ より良い人間関係と働きがいのある職場の実現—メンタルヘルス推進室の取組み—

スギホールディングス(株)  
代表取締役副社長 杉浦 昭子

第三次産業分科会 29日 15:10~

### ■ 過去に発生した労働災害の模擬体験訓練について

西武鉄道(株) 工務部 保谷保線所  
副所長 白井 貴之

安全衛生教育分科会 29日 13:40~

### ■ トヨタ自動車における海外勤務者の健康管理活動について

トヨタ自動車(株) 安全健康推進部 健康推進室  
国内・海外支援G 保健師 小嶋 絢子

メンタルヘルス/健康づくり分科会 29日 11:40~

### ■ 中国蘇州優科豪場輪胎有限公司におけるOSHMS導入と安全衛生活動の発展について

蘇州優科豪場輪胎有限公司 製造課長 王 偉風  
横浜ゴム(株) 安全衛生室兼三重工場 安全衛生課長 西 正幸

リスクアセスメント/マネジメントシステム分科会 29日 16:20~

### ■ 女性の目線で改善したNC旋盤の重量金型取扱い作業の安全化

愛知製鋼(株) 鍛造工場  
工機課 第1作業係 大川 真希

安全管理活動分科会(第1会場) 30日 11:40~

### ■ 女性も安全に働ける職場へ

JFEスチール(株) 西日本製鉄所(福山地区)  
厚板部 厚板工場 剪断職場 高木 絵里花

安全管理活動分科会(第2会場) 30日 9:50~

### ■ 全社一丸でグッド・セーフティー・カンパニー(GSC)に挑戦

(株)山陽電工  
代表取締役 三宅 浩史

中小事業場分科会 29日 13:50~

### ■ 「知恵袋」の作成と活用—過去の失敗から学ぶ—

大鉄工業(株) 大阪支店  
鳳出張所 坂本 道泰

安全衛生教育分科会 30日 11:20~

### ■ Hondaにおけるストレスチェックを用いた職場環境改善活動

本田技研工業(株) トランスミッション製造部  
健康管理センター 山内 恵里加

メンタルヘルス/健康づくり分科会 29日 13:40~

分科会名	日程		会場名
	10/29	10/30	
リスクアセスメント/ マネジメントシステム	●	●	名古屋国際会議場
安全管理活動 (第1,第2会場)	●	●	名古屋国際会議場
安全管理活動 (第3会場)	●	●	名古屋商工会議所
機械・設備等の安全		●	名古屋市中小企業 振興会館
安全衛生教育	●	●	名古屋市中小企業 振興会館
ゼロ災運動	●		ウインクあいち
交通安全		●	ウインクあいち
労働衛生管理活動	●		名古屋国際会議場
化学物質管理		●	名古屋国際会議場
メンタルヘルス/ 健康づくり	●	●	名古屋国際会議場
<b>新設</b> 第三次産業	●	●	名古屋国際会議場
<b>新設</b> 中小事業場	●		名古屋市中小企業 振興会館

## 参加費

**一般** 1名 12,900円(税込)  
**中災防賛助会員** 1名 6,400円(税込)

※上記参加費にて3日間いずれの会場にもお入りいただけます。  
 ※中災防賛助会員料金による参加申込みは、会員事業場ご担当者様  
 へてお送りする専用申込書をご利用ください。

**この機会に中災防賛助会員へのご加入をお勧めします!**

当大会ほか各種研修・セミナーの割引、最新情報の提供等で皆様を  
 サポートします!

## お申込み方法

下記表から最寄の労働基準協会宛に申込書  
 をFAXでお送りください。

下記以外の道府県からのお申込み・お問合せ

中央労働災害防止協会 教育推進部 企画課  
 〒108-0014 東京都港区芝5-35-1  
 TEL:03-3452-6402(直通)  
 FAX:03-5443-1019

## 愛知県内からのお申込み・お問合せ

お申込み先	TEL	FAX
(公社) 愛知労働基準協会	052-221-1439	052-221-1440
(一社) 名北労働基準協会	052-961-1666	052-962-1670
名古屋東労働基準協会	052-882-3909	052-883-3586
(一社) 名古屋南労働基準協会	052-651-9246	052-651-1411
豊橋労働基準協会	0532-54-2131	0532-54-2130
名古屋西労働基準協会	052-581-8086	052-581-8089
岡崎労働基準協会	0564-52-3692	0564-54-0739
一宮労働基準協会	0586-48-5495	0586-48-5496
(一社) 半田労働基準協会	0569-21-4440	0569-21-4441
(一社) 刈谷労働基準協会	0566-21-6337	0566-21-6366
豊田労働基準協会	0565-28-9411	0565-24-3922
瀬戸労働基準協会	0561-82-2575	0561-82-2575
津島労働基準協会	0567-26-4603	0567-28-7390
江南労働基準協会	0587-55-2341	0587-55-6125
西尾労働基準協会	0563-56-0244	0563-56-0244

# 【第74回全国産業安全衛生大会参加申込書】

平成 27 年 月 日

会社名	フリガナ		
所在地	〒		
申込担当者	フリガナ	所属部署名	
TEL	e-mail		

愛知県内の事業場の方は、会員・非会員区分に（√）を記入してください。

- 会 員    愛知労働基準協会  
 地区労働基準協会（※                                  協会）   ※（ ）内に地区協会名を記入してください。  
 非会員（一般）

申込者数を  欄にご記入ください。

中災防賛助会員料金によるお申込みは、専用申込書を賛助会員ご担当部署にお送りしておりますので、そちらによりお申込みください。

※太枠内は記入しないでください。  名 × ￥12,900 = ￥ \_\_\_\_\_

受付番号	※
------	---

受付日	※
-----	---

通信欄（領収書のご要望、宛名等について記入してください。）

ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、全国産業安全衛生大会の的確な実施のために使用するほか、当協会が実施する各種セミナー・講演会の情報提供に使用することがあります。これらの情報提供に使用することに同意していただけない場合は、 にチェックマークをご記入ください。

同意しない

●アンケートにご協力をお願いします。

Q1	Q2	Q3	Q4
Q5	Q6	Q7	Q8

**Q1** 貴事業場の業種をお答えください（例：製造業、運輸業、通信業）

**Q2** 貴事業場の従業員数をお答えください

- A. 10人未満 B. 10~29人 C. 30~49人 D. 50~99人 E. 100~299人 F. 300~499人  
G. 500~999人 H. 1,000人以上

**Q3** 貴社の全社の従業員数をお答えください

- A. 10人未満 B. 10~29人 C. 30~49人 D. 50~99人 E. 100~299人 F. 300~499人  
G. 500~999人 H. 1,000人以上

**Q4** 参加を予定する分科会等をお答えください（複数回答可）

1. リスクアセスメント／マネジメントシステム分科会 2. 安全管理活動分科会 3. 第三次産業分科会  
4. 機械・設備等の安全分科会 5. 中小事業場分科会 6. 安全衛生教育分科会 7. 労働衛生管理活動分科会  
8. 化学物質管理分科会 9. ゼロ災運動分科会 10. 交通安全分科会  
11. メンタルヘルス／健康づくり分科会 12. 総合集会

**Q5** 大会3日間の行動予定についてお聞かせください

1. 第1日目総合集会のみ参加 2. 第1日目および第2日目参加 3. 第1日目から第3日目すべて参加  
4. 第2日目および第3日目参加 5. 第2日目のみ参加 6. 第3日目のみ参加

**Q6** この大会への参加は何回目ですか

1. 初めて 2. 2回目 3. 3回目以上

**Q7** この大会の開催期間について

1. 3日が適当 2. 2日がよい 3. 4日がよい 4. 1日がよい

**Q8** この大会について何でお知りになりましたか

1. 中災防からのDM 2. 中災防の雑誌 3. 中災防のホームページ 4. 労働基準協会等からの案内  
5. 労働局、監督署からの案内 6. その他